



World BOSA Forum

IDRC 2019 in SENDAI

Spin disaster knowledge to Weave BOSA wisdom

世界防災フォーラムは、国内外からさまざまな人々が集結し、防災の具体的な解決策を創出する、“市民参加型国際会議”です。産・官・学の防災関係者のみならず、一般市民の方々も加わって、東日本大震災の経験を継承し、最先端の防災知見を共有します。世界防災フォーラム2019は、「世界とつなぐBOSAの知恵—仙台防災枠組の理念を未来へ—」をキャッチフレーズに、セッション・ポスター発表・ミニプレゼンテーション・展示・スタディーツアーなどを実施します。東日本大震災から8年半の復興・防災の取り組みと今後について皆さんと考えながら、新たな防災の価値を生み出して、「仙台防災枠組」の実施を推進することを目指します。一般公開無料イベントも開催します。皆さまのご来場を心からお待ちしております。

第2回 2019年11月9日[土]-12日[火] | 会場 | 仙台国際センター 東北大学 川内萩ホール IDRC 2019 in 仙台



11/10(日) 14:00~15:30
仙台国際センター(大ホール)

無料
一般公開

三大学総長・学長復興シンポジウム

主催 東北大学災害科学国際研究所

岩手大学・東北大学・福島大学の総長・学長が集い、基調報告を行うとともに、東日本大震災時の対応から現在の取組までを紹介します。未来に向けた大学の存在や役割を岩手大学学長特別補佐の村上清氏をコーディネータに議論し、震災10年に向けた取組やそれ以降の方向性について情報交換を行います。



岩手大学学長
岩渕 明氏



東北大学総長
大野 英男氏



福島大学学長
中井 勝己氏



岩手大学学長特別補佐
村上 清氏(コーディネータ)



11/10(日) 16:00~17:30
仙台国際センター(大ホール)

有料

開発途上国で“*No one left behind*”を実現する防災投資のこれからの10年

仙台防災枠組グローバルターゲット(e)の地方防災計画策定の加速

主催 独立行政法人国際協力機構(JICA)

仙台防災枠組2015-2030の7つの目標のうち、唯一2020年を目標年とするグローバルターゲット(e)が目指す地方防災戦略／計画の策定は、多くの開発途上国にとって喫緊の課題です。

2030年までの10年間で事前防災投資を促進し減災を実現するため、どのように地方防災計画を策定・普及するか？そして、計画を着実に実施するために何をすべきなのか？

世界の防災現場の第一線で活躍するパネリストを迎え、竹谷公男 JICA上席国際協力専門員／東北大学／世界防災フォーラム国際諮問委員会メンバーとともに、グローバルターゲット(e)の達成に関わる具体的な解決策やSDGs、仙台防災枠組などの国際枠組の実現に向けた展望について議論します。

*:2020年までに国家及び地方の防災戦略／計画を有する国家数を大幅に増やす



<http://www.worldbosaforum.com/2019/>



災害の多い日本だからこそ、一人ひとりが自発的な防災活動ができるよう促し、災害時には自助・共助で対応できるような地域の仕組み等を講じるべく、「地産地防」について、みなさんと考えていきます。

- 防災・減災活動の国際標準化とは何か?国際標準化することの意味とは?
- 国際標準化することでどのように減災につながるのか?
- 想定できる具体的な取り組みと産業創造への可能性について
- 仙台／東北から発信の意義について

	11月9日(土)	11月10日(日)	11月11日(月)	11月12日(火)	11月13日(水)以降
AM		オープニング	Keynote Speech	Keynote Speech	エクスカーショ ン / スタディーツアー
PM	前日祭 ※萩ホール	セッション ポスター発表 ミニプレゼンテーション 一般展示 レセプション	セッション ポスター発表 ミニプレゼンテーション 一般展示	セッション ポスター発表 ミニプレゼンテーション 一般展示 クロージング	

大小さまざまな64のセッション(国際機関(8)、政府機関(10)、大学(31)、民間企業等(13)、NGO(2))を行い、防災の最先端を議論します。

- 『東日本大震災の教訓を伝える3.11伝承ロード〜産・学・官・民が連携した震災伝承の取り組み〜』(東北地方整備局)
- 『「心に伝える」経験と教訓の伝承』(宮城県)
- 『防災まちづくりと女性のリーダーシップ』(仙台市)
- 『災害伝承を考える〜犠牲をなくすためにいかに伝え続けるか〜』(河北新報社)
- 『伊勢湾台風から60年、「スーパー伊勢湾台風」への備え』(中部地方整備局)
- 『激化するサイクロン災害への対処方法-「よりよい復興」(ビルド・バック・ベター)からの教訓』(パシフィックコンサルタンツ株式会社)

11/9(土) 13:20~17:30
東北大学川内萩ホール

前日祭
(無料/一般公開)

「311から未来へつなぐ」をテーマに、宮城・福島・兵庫の若い世代による震災伝承や伝統的な音楽と踊りをを行います。



11/10(日)~11/12(火)
仙台国際センター会議棟

セッション・ポスター発表・一般展示・ミニプレゼン
(有料/一部無料及び一般公開)

国際機関・自治体・民間企業・メディア・NPO・大学・研究所等による防災・減災活動やAI、IoT技術などの先進技術の防災への応用や試みなどを発表・展示します。
クロージングにて優秀ポスター発表賞の授与も予定しています。

11/13(水)~11/15(金)
に実施

エクスカーショ
ン/
スタディーツアー
(世界防災フォーラム参加登録者対象)

東日本大震災から8年半となる宮城県や岩手県、福島県の被災地を巡り、復興・防災について学び、体験・体感していただきます。
世界防災フォーラム事務局では福島第一原子力発電所視察ツアーとその他6種類(予定)のツアーを用意し、10月頃に募集開始予定です。
詳しくは、世界防災フォーラム事務局のホームページ(<http://www.worldbosaiforum.com/2019/>)をご覧ください。

*各内容の変更や、全部または一部を中止する場合があります。



主催/ WBF国際実行委員会及びWBF国内実行委員会(※)(事務局:(一財)世界防災フォーラム) ※東北大学・仙台市・宮城県・河北新報社・東北経済連合会・仙台商工会議所
後援/ 政府、青森県、岩手県、福島県、NHK仙台放送局、仙台放送、TBC東北放送、ミヤギテレビ、KHB東日本放送、エフエム仙台、朝日新聞仙台総局、毎日新聞仙台支局、産経新聞社東北総局、読売新聞東北総局

<http://www.worldbosaiforum.com/2019/>



同時開催イベント
[11/10(日)~11/11(月)に実施]

11/10(日) 仙台防災未来フォーラム

https://sendai-resilience.jp/mirai-forum_n/

11/10(日) 第10回
~11/11(月)「震災対策技術展」東北

<https://www.shinsaieexpo.com/tohoku/>